

サーバのプログラム手順 (ブロック)

- ※1 「利用開始」を押した時は次頁の「ネットワークグループの確認」を行って下さい
- ※2 生徒番号は IP アドレスでも可能です
- ※3 プログラムセットはプログラムの作成、変更を行った毎に押して下さい

①「利用開始」を押す

②「生徒番号」を入力する

③プログラムを行う

④「プログラムセット」を押す

双方向ネットワークアプリ : 停止

ファイル ▾ 通信ログ ▾ その他 ▾

サーバ 利用開始 生徒番号 プログラムセット :

「利用開始」をクリックしてプログラミングを開始して下さい。

制御
送信
設定

③
命令一覧
表示画面

③
プログラム作成
表示画面

通信ログ:
③
通信ログ
表示画面

禁止ワード
登録

③
禁止ワード
表示画面

登録ワード
登録

③
登録ワード
表示画面

③
「プログラム作成表示画面」

命令一覧からここにドロップし、命令を繋ぎ合わせてプログラムできます。

③
「ゴミ箱」

必要ない命令を収納します。一度収納した命令を使うこともできます。

③
「通信ログ表示画面」

クライアントが送信したメッセージ内容等を表示します。

③
「登録ワード表示画面」

条件分岐で使う文言の登録を行います。

③
「禁止ワード表示画面」

条件分岐で使う禁止ワードの登録を行います。

サーバの命令

制御

サーバプログラムスタート

もし ~ なら

YES

No

もし ~ なら

YES

禁止ワードがある？

禁止ワードがない？

パスワードが一致？

登録ワードがある？

登録ワードがない？

重要？

重要でない？

送信者の名前がある？

送信者の名前がない？

パスワードが不一致？

生徒番号が 1 でないなら

生徒番号が 1 なら

文字数が 10 文字以上？

文字数が 10 文字以下？

繰り返し回数が 1 回以上？

繰り返し回数が 1 回以下？

送信

メッセージを送る

送信元にメッセージ エラー を送信する

設定

パスワードを 1234 に設定する

ネットワークグループの確認、手動設定

双方向ネットワークで通信を行う場合、**同一のネットワークグループ**である必要があります。
クラス内で同一のネットワークにない場合は手動にてネットワーク番号を指定する必要があります。

●確認方法

- ①アプリを開き、「利用開始」をクリックする

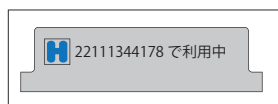
利用開始

- ②ネットワーク番号を表示し、全員一致しているか確認する

方法1：「その他」→「利用中のネットワーク番号」をクリックし、ネットワーク番号を表示



方法2：ブラウザのタブで確認する



- ③利用中のネットワークが

同一の場合：そのままご使用できます。

異なる場合：下記「手動設定」を行って下さい。

●手動設定方法

- ①一度アプリを再読み込みする

Chromebook の場合：「」キー

Windows の場合：「F5」キー

- ②「その他」→「設定」をクリックし、設定画面を表示する



- ③クラス全員が一致するようにするに任意のネットワーク番号を入力する

※ネットワーク番号は 1 ～ 255 までの半角数字で入力して下さい



- ④「利用開始」をクリック

利用開始

- ⑤上記 ●確認方法 の②③の手順を行いネットワーク番号が一致しているか確認する